

Monthly Report

2016年8月号

特集 高速道路対面2車線路線 の危険性

会計検査院は平成26年度の決算検査報告書の中で、中央分離壁の無い対面2車線で暫定的に運用している区間を交通事故防止の観点で重く見、安全策をとるように提言しました。暫定的に2車線での運用となっている区間は全国で2,264.2km^{*1} にもなっています。

夏を迎え、レジャーや帰省で高速道路を使う頻度も増えており、対面通行の高速道路を走る機会が出てくるかも知れません。

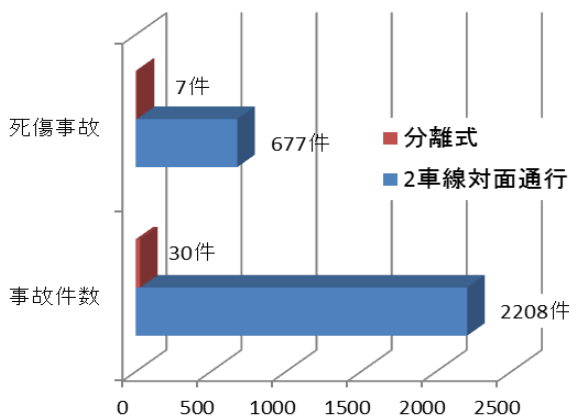
対面2車線道路を走る場合はどんなことに注意すればよいのかまとめてみました。

1. 高速道路対面2車線区間の危険性

調査の結果では、高速道路上の車両の対向車線への逸脱事故の発生は10年間で、分離式通行部での発生30件に対し、2車線対面通行部における発生件数は2,208件となっています。^{*2}

要因は、居眠り運転による車線逸脱と無理な追越での操作不良が多いと考えられます。

高速道路における2005年から2014年までの10年間の車両の対向車線への逸脱事故の発生状況



◆暫定2車線の高速道路で起きた逸脱事故(死亡事故)の例◆

- 2004年7月 : 東海北陸自動車道で、トラックと乗用車が正面衝突、7人死亡
- 2008年8月 : 圏央道で乗用車がトラックと正面衝突、4人が死亡
- 2010年11月 : 紀勢自動車道で大型トラックが乗用車、後続車と衝突、3人死亡
- 2013年10月 : 東九州自動車道でワゴン車が乗用車と正面衝突、10人死傷

*1,*2 会計検査院 平成26年度決算検査報告書
第4章 第3節 特定検査対象に関する検査状況
第3 高規格幹線道路の暫定2車線道路の整備及び管理状況について p967,p969
http://www.jbaudit.go.jp/report/new/all/pdf/fy26_10_03.pdf



2. 対面通行逸脱事故防止のポイント

余裕を持った行動計画

The diagram shows a road route starting from a house on the right, passing through a '対面2車線区間' (opposite 2-lane section), then a '4車線区間' (4-lane section), and ending at a landscape on the left. Two rest stops are marked: 'SA2 30分休憩' and 'SA1 30分休憩'. A red line indicates the planned route, which includes a detour to avoid the opposite 2-lane section.

対面車線から飛び込んで来る事故に備えよ、と言ってもできることは限られ、半ば運を天に任せるしかありませんが、自分が車線を逸脱して対向車線に飛び込むのを防ぐ努力はできます。ポイントは3つ。

- ◆**早め、早めの休憩**
PAやSAも都合よく設置されている訳ではありません。対面通行の運転は思う以上に疲労が溜まります。眠気を感じる前に計画的に早目早目の休憩を取るようして下さい。
- ◆**無理な追越は厳禁**
片道1車線しかない道路では追越しはできません。時折追越車線が設けられていますが無理をすると操作を誤り、対向車線にはみ出す危険があります。追越車線はまた現れます。決して無理はしないで下さい。
- ◆**対面通行2車線路線を避ける**
可能なら、思い切って、出来るだけ危険の多い道を通らないようなルートを設定するのも一案です。対面通行2車線路線を避けるルートで計画してみても良いでしょう。

いずれにしても全ては無理をしないことが事故防止の基本です。事前にしっかりした行動計画を作り、十分な余裕を持ってレジャーや帰省を楽しんで下さい。



SOMPO ホールディングス
損害保険ジャパン日本興亜株式会社

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1
ホームページ <http://www.sjnk.co.jp>

**時間に余裕をもって、
「お・も・い・や・り」のある運転を！
みなさまの無事故を願っております。**

エヌエスサービス（株）一同